

旭川市報道依頼



各報道機関様

KJ00596174

2026年1月20日

発信課	社会教育部 博物館
担当者	秋山 永
連絡先	電話 69-2004
	FAX 69-2001
	E-mail museum@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 [○] 募集 [] 契約・入札 [] 会議・説明会 [] その他 []
日程	令和8年2月15日 13時30分 ~ 令和8年2月15日 16時30分
発表項目 (行事名)	令和7年度博物館講座 ミュージアムカレッジ「はじめての実験考古学～縄文編～」
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>博物館では、地域に根差した社会教育活動の一環として、地域の歴史や文化への理解と関心を深めてもらうため、ミュージアムカレッジと題した講座を毎年開催しています。</p> <p>今回は、体感を伴う学びを通じて、地域の歴史や文化、考古学への興味を高め、生涯学習につなげたいと「はじめての実験考古学～縄文編～」と題した講座を開催します。</p> <p>縄文文化の名前の由来である「縄文」をつけた土器片サンプルをつくることによって、古代の人たちの知恵や技術を体感し、当館の常設展示の考古資料の解説と合わせて、より楽しく理解が深まる講座になることを目指しています。</p> <p>1 開催日：令和8年2月15日（日）13:30～16:30 2 場所：旭川市博物館 （旭川市神楽3条7丁目 大雪クリスタルホール内） 3 対象・定員・料金：中学生以上 定員20人 ※講座は無料ですが、常設展示観覧料が必要です 4 講師：旭川市博物館 学芸員 友田 哲弘 5 申込：1月25日（日）9:00から電話（69-2004）で受付</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	
備考	

はじめての実験考古学 ～縄文編～

2026年 2月15日(日)

13:30～16:30

考古学は、遺跡や遺物と

いった「モノ」から過去の人類の生活や文化、

歴史を明らかにしていく学問です。縄文文化は、日本列島独自のもので、およそ1万年続きました。実験考古学とは遺物や遺跡は実際にどんな道具を使って製作されたのか、どのように使われていたのかなどを実験により再現することで、古代の人々の生活や技術、行動などを解明していこうとする学問です。

今回は、当館の常設展示の考古資料の解説と合わせ、縄文文化の華である「縄文」を再現・体験し、縄文人の心や地域の歴史に迫ります。

対象：中学生以上 定員：20人

場所：旭川市博物館 郷土学習室、常設展示室

料金：講座は無料ですが、常設展示観覧料が必要です

講師：旭川市博物館 学芸員 友田 哲弘

申込：1/25(日) 9:00 から電話(69-2004)で受付

当日は、縄文をつけた土器片サンプルを作ります。

汚れてもよい恰好で来てください。

問い合わせ 旭川市博物館(神楽3-7) 電話 0166-69-2004